

麻しんの発生状況

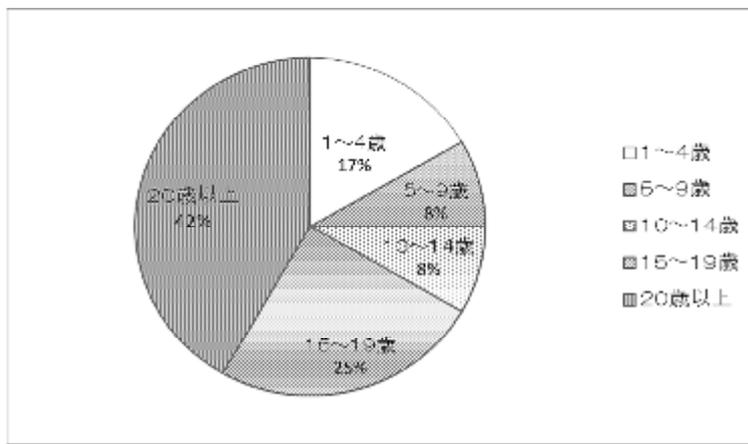
1) 麻しん施設別発生状況(学校等での休校・学級閉鎖など) (平成 24 年 1 月 17 日現在)

	大阪府	全国
平成 21 年 4 月 5 日～ (8 月 2 日～29 日除く)	0	0
平成 22 年	0	0
平成 23 年	0	0

2) 麻しん届出数 (大阪府全域) (平成 24 年 1 月 17 日現在 NESID に登録されている数)

	大阪府	全国
平成 21 年	57	741
平成 22 年	29	455
平成 23 年	12	434

年齢別内訳 (平成 23 年 大阪府全体)



3) 麻しん発生届病型内訳 (大阪府全域) (平成 24 年 1 月 17 日現在)

	麻しん (検査診断例)	修飾麻しん (検査診断例)	麻しん (臨床診断例)
平成 21 年	14	15	28
平成 22 年	14	10	5
平成 23 年	7	3	2

4) 麻しん検査診断について

(府内 (大阪市環境科学研究所・堺市衛生研究所含む) 麻しんウイルス検査事例数)

(平成 24 年 1 月 17 日現在)

	麻しん届出数及び疑い事例数 (現在 NESID に登録されている数)	府内 3 衛生研究所 検査診断実施症例数 (検査診断実施割合, %)
平成 21 年	72 (57)	19 (26)
平成 22 年	51 (29)	28 (55)
平成 23 年	93 (12)	86 (92)

5) 平成23年における麻しんの流行について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号。以下「感染症法」という。）第12条第1項の規定による麻しん患者の届出数について、東京都（特に23区の南西部）及び神奈川県において、本年第15週（4月11日から17日）から増加がみられたため、平成23年4月22日付で厚生労働省からワクチン接種の勧奨や適切な内作について注意喚起の事務連絡が発出された。

2011年都道府県別病型別麻しん累積報告数（感染症発生動向調査 2012年1月5日現在）

○東京：176件、神奈川県：40件、愛知県：31件、埼玉県：30件、千葉県：26件
（参考 大阪府：12件 全国8位）